

市民意見広告運動より 再度ご協力をお願い！

昨年 5 月 1 日から現在まで、2020 年期市民意見広告運動へすでに賛同金をお振込みくださった方にも本状をお送りしています。どうぞご了承ください。

拝啓

早春の候、みなさまにはご健勝のこととお慶び申し上げます。

本年 5 月 3 日憲法記念日の新聞紙上掲載を目指して昨年 12 月 1 日からスタートした 2020 年期の市民意見広告運動も 3 ヶ月となり、いよいよ大詰めを迎えています。本年 1 月末までにみなさまがお送りくださいました賛同金の合計額は約 1,390 万円に達しました。心からお礼を申し上げます。

新型肺炎の流行にかこつけて憲法に「緊急事態条項」の新設などを言い出す自民党幹部の発言などを聞くにつけ、全国紙を中心に 1 紙でも多くの新聞へ掲載したいと考えておりますが、全国紙 2 紙と地方ブロック紙 2 紙の合計 4 紙に掲載した昨期の賛同金額合計約 3,200 万円に達するにはなお一層の努力が必要です。

つきましては度々のご願いで大変心苦しいのですが、周辺の方々へのご紹介とお声がけなど、改めてみなさまに再度のご協力をお願いいたしたく、ご案内を再送させていただく次第です。

2020 年期市民意見広告運動の賛同申し込みの締め切りは 4 月 3 日金曜日(同日のゆうちょ銀行受付印のあるものまで)ですが、締め切り直前に集中する賛同集計作業の負担やミスを少しでも減らすため、早めのお申し込みにご協力ください。また同封の賛同呼びかけチラシ改訂版(必要枚数を同封の FAX 用紙などでご請求いただければ、送料とも無料でお送りします)の配布などを通じて、市民意見広告運動の拡大に一層ご協力くださるよう改めてお願い申し上げます。

市民意見広告運動事務局では、5 月 3 日に掲載する意見広告文案の検討を進めています。ウソをウソで重ね塗りしても恥じるところない、もはや末期症状とも見える安倍政権ですが、その求心力を保つためことあるごとに改憲を話題にもちだしており、依然として発議へ持ち込む危険は大きくあります。また自民党・公明党が優位であるはずの国会さえ軽視し、閣議決定のみで中東への自衛隊派遣を強行するなど、まさに日本を戦争ができる国へと変えようとしています。オリンピック後に予想される総選挙では、自・公の議席を激減させ、安倍政権を退陣に追い込まなければなりません。むちゃくちゃな安倍政権に対する市民の思いを強く表明する意見広告を作ってまいります。

これまで共同で意見広告を企画するなど、市民意見広告運動の活動に協力してくださっている『週刊金曜日』のご紹介チラシを本状に同封しています。また同誌 2 月 28 日号には市民意見広告運動の案内広告を掲載し、定期購読の読者向けに賛同呼びかけチラシも同封します。合わせてご覧いただけると幸いです。

敬具

2020 年 2 月 21 日

2020 年期市民意見広告運動 事務局担当 岡本和之・北原博子